

令和元年度 心電図検診の実施状況

(上段は人数：下段は率)

区分 種別	受検者数 (イ)	有所見者 数 (ロ) $\frac{\text{ロ}}{\text{イ}} \times 100$	要精密検査 者数 (ハ) $\frac{\text{ハ}}{\text{イ}} \times 100$	精密検査 受検者数 計 $\frac{\text{計}}{\text{イ}} \times 100$	児童・生徒 在籍数 (ニ)	心臓で管理指導を受けた者※	
						A～D (ホ) $\frac{\text{ホ}}{\text{ニ}} \times 100$	E (ハ) $\frac{\text{ハ}}{\text{ニ}} \times 100$
小学校	16,363	464	323	307	100,089	53	964
		2.8	2.0	1.9		0.1	1.0
中学校	16,720	770	614	542	51,208	40	632
		4.6	3.7	3.2		0.1	1.2
高等学校	17,131	676	400	358	52,155	30	574
		3.9	2.3	2.1		0.1	1.1

※心臓で管理指導を受けた者

内科検診、心電図検査、保健調査票等で把握した者で、管理指導を受けた者。
要管理者は、在籍する児童・生徒の合計数に対する割合で示している。

<指導区分>

A：在宅医療・入院が必要

B：登校はできるが運動は不可

C：「同年齢の平均的児童生徒にとっての」軽い運動には参加可

D：「同年齢の平均的児童生徒にとっての」中等度の運動も参加可

E：「同年齢の平均的児童生徒にとっての」強い運動も参加可